

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	電子決裁システム導入事業
-----	--------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	第4次鳥取市行財政改革大綱		
ソフト・ハードの区分	ハード <input type="checkbox"/>	ソフト <input checked="" type="checkbox"/>	実施(補助)期間 自 H17 ～ 至 継続

担当部	総務部	担当課	総務課
担当係	情報公開係	内線	2140
関係課		課No.	10010

総合計画				基本計画の政策目標 (平成16年度→22年度)	
基本計画	章名	第4章 効率的で質の高い市役所づくりと地域の特色を活かした計画的なまちづくり		○鳥取市の対応の早さに対する満足度 38.1% → 60% ○鳥取市の対応の正確さに対する満足度 35.4% → 60%	
	節名	第1節 効率的で質の高い市役所づくり			
	細節名	第5 効率的な業務プロセスの確立			
	施策名	③電子自治体の構築	該当ページ		
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン				2 情報先進都市の実現	
事業区分		新規 <input checked="" type="checkbox"/>	継続 <input type="checkbox"/>	施策No.	41-05-03

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度 事業内容	平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	備考	注意事項
紙による文書の持ち回り、出先施設からの書類の送付が少なくなり、事務処理の効率化、迅速化を図ることができる。						(注1) 事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。
電子決裁システムを構築し、業務効率の向上を図る。						
事業の対象者(交付先)						(注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。
事業費(百万円)	H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	H19~H22合計	
※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。						
財源内訳(インプット)						
一般財源						
国庫支出金						
県支出金						
起債()						
その他()						